

自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して



Eジャーナルしずおか

平成26年(2014年)9月5日 金曜日 第138号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

富士山静岡空港から出掛けよう!Vol.5 「発見!富士山静岡空港」



学びの場としての空港

静岡県の空の玄関口である富士山静岡空港は、中学校・高校などの教育旅行による利用はもちろん、社会科見学で利用される小学校も増加しています。空港では様々な職業の方が働いており、また、その立地や環境など総合的な学びの場が数多くあります。

空への関心を高めるために

県では、各航空会社や空港に携わる関係者の協力を得て、小学生及び中学生向けに、空港についての知識や理解を深め、航空業界に対して興味・関心を持って楽しく学習するための教材「発見!富士山静岡空港」を制作しました。



小学生版は、★位置・アクセスなど基本情報★就航先(国・都市)★空港で働く人たち★防災の役割★自然環境などの内容となっています。

また、中学生版は、基本テーマは小学生版と同じですが、★開港までのあゆみ★航空貨物★地域づくりの取組などの内容も加えています。このように空港に関する知識にとどまらず、空港周辺の自然環境を守り、その貴重な自然を次の世代に伝えていくための教材としても活用できます。

幅広い領域での活用が可能です

小学生版は、主に小学5年生の社会科及び総合学習、中学生版は地理や公民、総合学習での利用を想定していますが、学年を問わず、また全教科・領域にわたって活用できるよう編集しています。

本学習素材を通じて、将来、子どもたちが、富士山静岡空港を利用したい、航空業界に携わりたいという意欲を持って、自主的な学習に取り組んでもらえればと考えています。是非、「発見!富士山静岡空港」を御活用ください。

※本冊子を希望する学校には提供します(数に限りがありますのでお早めに御相談ください)。また、冊子は富士山静岡空港のホームページからダウンロードできます。

問 県空港利用促進課 054(221)2777

学校支援地域本部事業は、地域が様々な形で学校を支援することができるよう、学校の求めに応じて

学校支援地域本部

学校支援地域本部事業は、地域が様々な形で学校を支援することができるよう、学校の求めに応じて

学校の運営を支える制度の概要

	学校運営協議会制度 (コミュニティスクール)	学校評議員制度	学校支援地域本部
位置付け (法律上の根拠)	学校の運営について、教育委員会の下部組織として、一定範囲で法的な効果を持つ意思決定を行う合議制の機関。(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)	校長が、必要に応じて学校運営に関する保護者や地域の方々の意見を聞くための制度。(学校教育法施行規則)	地域住民等のボランティアの集まりで任意団体。(法的な措置はなし)
任命	教育委員会が任命(委員の身分は、非常勤特別職の地方公務員)	校長が推薦し、設置者が委嘱	—
主な内容	①学校運営の基本的な方針を承認する。 ②学校の運営に関して教育委員会又は校長に対し、意見を述べることができる。 ③教職員の採用等に関して任命権者に意見を述べることができ、任命権者はこれを尊重する。	学校評議員は、校長の求めに応じて、学校運営に関する意見を述べる。学校評議員に意見を求める事項は、校長が判断する。	学校の教育活動を支援する。 【例】学習支援、部活動指導、校内の環境整備、子どもの安全確保、学校行事等の支援
学校数 (全国)	1,919校(H26.4.1現在)	32,012校(公立)全公立学校の80.2%(H24.3.31現在)	3,527本部、8,654校(H25年度実績)

家庭教育ワークシート「つながるシート」の活用が、幼稚園や小・中学校の保護者会や懇談会、家庭教育学級などで広がっています。

皆さんも、「つながるシート」を活用して、子育て・家庭教育の悩みを相談してみませんか。

親同士のつながる場を悩みや不安の軽減につなげた!

静岡県版「つながるシート」は、学童期版シート「聞いて、聞いて」を使って、親子のより良いコミュニケーションの取り方について学び合いました。

第四小学校の話し合いは、味違いです。シートのエピソードにアレンジを加え、役員の方々が協力して寸劇をしながらエピソードでは家庭教育や

社会教育課は、要請があればどこへでも出前講座に伺います。是非、お声掛けください。

「つながるシート」で検索してください。

学校評議員制度は、より開かれた学校運営を進めるため、校長が保護者や地域の方々の意見を幅広く聞くための制度であり、小・中学校・高校中等教育学校特別支援学校、幼稚園に置くことができます。この仕組みにより、保護者や地域住民等の意向を把握し、学校運営に反映するべく地域との協力を得ることになります。学校運営の説明責任の一端を担うことにもなります。



家庭教育ワークシート「つながるシート」の活用が、幼稚園や小・中学校の保護者会や懇談会、家庭教育学級などで広がっています。

皆さんも、「つながるシート」を活用して、子育て・家庭教育の悩みを相談してみませんか。

親同士のつながる場を悩みや不安の軽減につなげた!

静岡県版「つながるシート」は、学童期版シート「聞いて、聞いて」を使って、親子のより良いコミュニケーションの取り方について学び合いました。

第四小学校の話し合いは、味違いです。シートのエピソードにアレンジを加え、役員の方々が協力して寸劇をしながらエピソードでは家庭教育や

社会教育課は、要請があればどこへでも出前講座に伺います。是非、お声掛けください。

「つながるシート」で検索してください。

好評「つながるシート」を活用した話し合い!!



「ねえ、お母さん聞いてよ」携帯電話に夢中になるお母さん

子育ての話し合いが参考になったと回答した割合が96%を超え、満足度の高い話し合いになりました。

「地域としてもある学校づくり」その2「学校を支えるその他の仕組み」

先日発表されたOECDの国際教員指導環境調査では、国の教員に比較して我が国の教員は勤務時間が長く多忙であることが、その原因は授業以外の様々な業務を教員が担っているためという学校現場の実態が改めて浮き彫りになりました。

左の表は、前回紹介した「つながるシート」の活用について、地域の実情に応じて

実践NOTE 276

自分の考えに 自信を持てる 児童を育てるために

御前崎市立浜岡北小学校 教諭 白鳥梨恵



筆者

「低学年の頃はよく発表していたけど、だんだん発表の数が減ってきちゃった」

高学年の児童から、このような声を聞くことがあります。「自分の考えを聞いてもらいたい」という思いが強かった低学年時代。しかし、成長するにつれ、自分の考えに対して、相手がどう思うかが気になってしまいうようになってきます。

「せっかく良い考えを持っているのに、言わないなんてもったいない！」。そう思い、自分の考えに自信を持って伝える児童を育てるためにはどうしたらいいかと考えました。

まず「考えを持つ」

自分の考えに自信を持って伝えられるようにするには、まず自分の考えを持たなければなりません。



集中して書く

次は「ほめほめ作戦」!

ただ書くだけでは、自信を持てるようにはなりません。授業中は常に赤ペンを持ち、子どもの考えに花丸をつけて教室内を回りました。書いたことに自信を持たせるため

そこでまず、書かせることにしました。「書く」ということは、自分の考えたことを一度頭の中で整理したり、新しい考えを生み出したりするための手段になると思っ

たからです。どの授業でも必ず「書く」時間を設けました。初めは書くことに抵抗がある子もいました。しかし、何回も書いているうちに、頭の中で考えていることを素早く書けるようになってきました。

友達の良さを見つけてよ

自分の考えに自信を持つためには、クラスの雰囲気づくりも大切だと考えました。そこで、友達同士が認め合える場もたくさんつくりました。

「二つ目は「今日の宝物コーナー」です。帰りの会、その日に見つけた友達の良いところを発表し合うというものです。一日の最後に認め合うことで、どの子も笑顔で帰ることができました。

二つ目は「いいねカード」です。図工で友達の作品を鑑賞する際、「いいねカード」に友達の作品の良い所を書いて渡しました。教師に褒められるよりも、友達に褒められる方が

「すごい!こんなに深く考えていたんだね。赤ペン指導だけでなく、言葉でも褒めます。いつもクールな男子児童も、二重のほめほめ作戦で、にかみ笑顔を見せました。高学年になっても褒めてもらうというところはやはり嬉しいものです。やる気いっばいでノートに書く児童が更に増えました。



友達の絵から良いところを探す



子どもの考えを褒めよう

友達の絵から良いところを探す

友達の絵から良いところを探す

友達の絵から良いところを探す

友達の絵から良いところを探す

友達の絵から良いところを探す

「自分の考えに自信が持てるようになり、83%の子だけが「はい」と答えた。4月には、自分の考えに自信が持てず、書いたことを手で隠そうとする子もいましたが、3月にはそのような子はほとんどいなくなりました。発表の数も増え、恥ずかしそうにしながらも一生懸命自分の考えを発表する姿を見て、今後も子どもたちが自分の考えに自信が持てるような取組を行ってほしいと思います。

5歳児の1年間は、幼稚園から小学校へつながる接続期であり、子ども自らが主体的に環境に関わり、友達との遊びが深まる中で、たくさんの学びの芽を育む大切な時期です。教師は、子ども今の育ちをしつかりと見取った上で、豊かな学びにつながる意図的な教育をすることが大切であると考えます。

6月 ★段ボールトンネル作り
・自分のイメージの表現
・我が子の思いを受け止める父親との活動
・「土曜参観」での活動

7月 ★カブトムシの飼育
・話し合い
・保護者に情報として
・カブトムシの幼虫との出会い
・飼育方法についての話し合い
・図鑑で調べ合う
・直接命に触れるこの体験により、知的好奇心や探究心が高まると同時に、生き物への愛情や命の大切さを学ぶことができました。

8月 ★カブトムシの飼育
・話し合い
・保護者に情報として
・カブトムシの幼虫との出会い
・飼育方法についての話し合い
・図鑑で調べ合う
・直接命に触れるこの体験により、知的好奇心や探究心が高まると同時に、生き物への愛情や命の大切さを学ぶことができました。

9月 ★運動会のリレー
・子どもたちの発達や経験の違いを考慮し、子どもたちが力を出し切れるチーム分け(クラスにするか、グループにするか)を取組方法として確保しました。取組方法を保護者に伝える。(説明会・個人面談・学年だより)
11月 話し合いや実践を繰り返すことで、様々な葛藤を乗り越え、互いの姿を認め合い、助け合おう心が育ちました。
12月 表現活動
12月に開催される幼稚園フェアに向けて、今までの遊びの経験と生活体験を基に、「フェスティバル」「花火大会」「アイドルステージ」等の六つのグループ活動が生まれ、友達と考えを出し合い、伝え合い、表現方法を豊かにし、一人一人が自信を持って伸び伸びと活動を楽しみました。

友達の良さを見つけてよ

実践NOTE 276

よりよい育ちを育む 就学前の教育

三島市立北幼稚園 教諭 松井有香



筆者

5歳児の1年間は、幼稚園から小学校へつながる接続期であり、子ども自らが主体的に環境に関わり、友達との遊びが深まる中で、たくさんの学びの芽を育む大切な時期です。教師は、子ども今の育ちをしつかりと見取った上で、豊かな学びにつながる意図的な教育をすることが大切であると考えます。

6月 ★段ボールトンネル作り
・自分のイメージの表現
・我が子の思いを受け止める父親との活動
・「土曜参観」での活動

7月 ★カブトムシの飼育
・話し合い
・保護者に情報として
・カブトムシの幼虫との出会い
・飼育方法についての話し合い
・図鑑で調べ合う
・直接命に触れるこの体験により、知的好奇心や探究心が高まると同時に、生き物への愛情や命の大切さを学ぶことができました。

8月 ★カブトムシの飼育
・話し合い
・保護者に情報として
・カブトムシの幼虫との出会い
・飼育方法についての話し合い
・図鑑で調べ合う
・直接命に触れるこの体験により、知的好奇心や探究心が高まると同時に、生き物への愛情や命の大切さを学ぶことができました。

9月 ★運動会のリレー
・子どもたちの発達や経験の違いを考慮し、子どもたちが力を出し切れるチーム分け(クラスにするか、グループにするか)を取組方法として確保しました。取組方法を保護者に伝える。(説明会・個人面談・学年だより)
11月 話し合いや実践を繰り返すことで、様々な葛藤を乗り越え、互いの姿を認め合い、助け合おう心が育ちました。
12月 表現活動
12月に開催される幼稚園フェアに向けて、今までの遊びの経験と生活体験を基に、「フェスティバル」「花火大会」「アイドルステージ」等の六つのグループ活動が生まれ、友達と考えを出し合い、伝え合い、表現方法を豊かにし、一人一人が自信を持って伸び伸びと活動を楽しみました。

友達の良さを見つけてよ

子どもたちが力を出し切れるチーム分け(クラスにするか、グループにするか)を取組方法として確保しました。取組方法を保護者に伝える。(説明会・個人面談・学年だより)
11月 話し合いや実践を繰り返すことで、様々な葛藤を乗り越え、互いの姿を認め合い、助け合おう心が育ちました。
12月 表現活動
12月に開催される幼稚園フェアに向けて、今までの遊びの経験と生活体験を基に、「フェスティバル」「花火大会」「アイドルステージ」等の六つのグループ活動が生まれ、友達と考えを出し合い、伝え合い、表現方法を豊かにし、一人一人が自信を持って伸び伸びと活動を楽しみました。

友達の良さを見つけてよ

友達の良さを見つけてよ

総合教育センター
あなただけの
声掛けは、
勇気づけ?

「君たちがどんな努力をしてきたか、先生が一番よく分かっているよ。明日は自分と仲間を信じて笑顔で歌おう」これはA先生が自分のクラスの子どもに、合唱コンクール前日に掛けた言葉です。このような言葉を掛けてもらった子どもはどのような気持ちになるでしょうか。先生は言葉に背中を押され、勇気をもったに違いありません。

私たち教師は、言葉を介して子どもとコミュニケーションを取っています。教師の語る言葉の一つ一つが、このA先生のように、子どもを心から支える杖にもなれば、時として心を傷つけるナイフにもなるということに刻み、子どもたちと接していききたいものです。

- 成果(結果)よりも過程を重視している。
- まだ達成できていない部分ではなく、既に達成できている成果を取り上げている。
- 成功だけを評価するのではなく、失敗をも受け入れている。
- 他者との比較よりも個人の成長を重視している。
- 教師が善悪良否を判断するのではなく、子どもに判断を委ねている。
- 否定的な言葉よりも肯定的な言葉を多く用いている。
- 賞賛と叱咤激励を繰り返すより、感謝し共感することを心掛けています。
- どうでしたか、いくつチェックできましたか?

あすなろ夢講座21
講師 アルピニスト 野口健氏
演題 「生きる」

今年、アルピニストの野口健さんをお招きします。野口さんは、25歳で「七大陸最高峰世界最年少登頂記録」を樹立。以降、エベレストや富士山の清掃登山を精力的に行い、今年6月の富士山・エベレストの姉妹山提携に際しては、その提案者として尽力されました。こうした活動に加え、日本固有種の動植物の保護や地球温暖化による水河の融解防止に向けた対策、次世代環境メッセンジャーの育成、さらに旧日本兵の遺骨調査など幅広く活躍されています。

この講演を通じ、一人一人がよりよく生きることを考える機会となることを期待しています。

■日時 12月4日(木)午後1時30分～午後3時15分
■会場 グランシップ中ホール
■対象 小学生以上、定員800人。(託児有り)
■申込み 10月14日(火)までに次のいずれかにより。
(①往復はがき②ファクシミリ③E-mail)

※詳細はこちらから **「マナビ塾21」** 検索
問・申 県総合教育センター生涯学習推進室
〒436-0294 掛川市富部456
TEL0537(24)9715 FAX0537(24)9748
E-mail kouza.center@edu.pref.shizuoka.jp



野口 健氏

山の村たいけん 参加者募集!
同時開催!!「静岡の美」作品展示会10/9～28

一足早い紅葉が秋を告げてくれる富士山麓山の村で、今年も「山の村たいけん」を行います。家族や友人と世界遺産になった富士山の中で、自然の中で過ごしませんか?

●日時 10月19日(日)午前9時～午後3時40分
●場所 静岡県立富士山麓山の村 (〒418-0011富士宮市栗倉2745)
●内容 吹奏楽コンサート、創作活動(著作等)、野外炊飯(バーベキュー又は芋煮)、自然散策(講師と一緒にハイキング)、自然アートコンテスト(表彩有り)
●対象 県内在住者(小学生以下は保護者同伴)
●定員 120人程度(先着順)
●参加費 小学生以上1,000円(保険、食料)、小学生未満100円(保険のみ、食事は大人と共同)
●申込み 10月3日(金)までにハガキ、FAX、Eメールにて。(家族又は団体別に①郵便番号②住所③参加者全員の氏名・年齢・学年④電話番号⑤バーベキュー又は芋煮の希望を記入。バーベキューは先着70人)
【問・申】 静岡県立富士山麓山の村
TEL0545(36)2236 FAX0545(36)2239
E-mail HTC-fujisanroku01@pref.shizuoka.lg.jp



どんぐりなどの木の葉でアート

日常的な声掛けを振り返って
あなたの声掛けは、子どもたちへの勇気づけになっていないでしょうか。チェックしてみてください。チェックできた項目が多いほど、勇気づけ先生のポイントアップです。

□「勇気づけ先生」のポイントチェック
□勝敗や能力よりも貢献や協力を注目している
□総合支援課小中学校班

教職員のための季節レシピ⑧
夏の疲労回復に! 「サンラータンうどん」

中華料理のサンラータンと、うどんを組み合わせたレシピを紹介します。ごま油の風味と、酢の酸味が食欲をそそります。

—材料(2人分)—(1人分 556kcal)
豚コマ肉50g、絹ごし豆腐80g、ぶなしめじ半株、えのき1/4株、にんじん1/2本、玉ねぎ1/2個、卵1個、ゆでうどん(1玉180g)2玉、しょうが1片、にんにく1片、ごま油少々、①(中華だし大さじ1、砂糖大さじ1、醤油大さじ3)、水600cc、コショウ少々、穀物酢大さじ2～3、水溶片栗粉大さじ1

—作り方—
①ぶなしめじ、えのきにんじん、玉ねぎを千切りにする
②鍋にごま油、みじん切りにしたしょうが、にんにくを入れて火にかけ香りが出たら、豚肉と①の野菜を炒める
③具材にサッと火が通ったら、水と①の目に切った豆腐と②の調味料を入れて煮る
④うどんを入れ少し煮込んだら、お酢とたま卵を回し入れ、最後に水溶片栗粉でとろみをつける
⑤お椀に盛り付けお好みでコショウをかければできあがり
辛いのが好みの方は、ここでラー油をかけても美味しいですよ。
【福利課管理栄養士監修】



EDITOR
3面に掲載の移動教育委員会では、県総合教育センター、県警察学校を訪問しました。学校休みの8月、総合教育センターで多くの研修が行われていました。警察学校では、炎天下でも厳しい訓練が行われていました。普段当然だと思われてしまっている教育や安心安全な生活の裏には、このように日々たゆまぬ努力をしている教員や警察の姿があるのだと感じました。夏休みが終わりに、学校には児童生徒が戻ってきて活気があふれています。皆さん、夏休み明けの研修が元気にスタートしてください。夏休み明けは、4月の教職員のための季節のレシピで読者をたどり取り、暑さの残るこの季節を乗り切ります。(ま)

「有徳の人」に会いに行こう
其の拾貳
世界に誇れる「有徳の人」をつくる

た。どの競技も、選手たちは全力でプレーし、仲間は声をからして応援していました。そして試合の勝敗に関係なく、試合後には関わってくれた全ての人、会場、道具に感謝をし、深く頭を下げている中学生たちを数多く見掛けました。

今年のサッカーワールドカップ・ブラジル大会で、観戦後に日本人サポーターが、応援で使用した青のビニール袋を使っていたスタジアムのゴミ拾いをしていた様子が報道され、話題になったのを覚えていたでしょうか。試合で負けたにも関わらず、雨の中カッパを着て、多くの日本人がゴミ拾いの姿を見て、世界中から賞賛の音が上がりました。

日本人サポーターからしてみても、試合後には世話になった会場をきれいにすることは伝統となっていて、それはワールドカップでも国内のリーグの試合でも変わらない、このことでした。しかし、これはサッカーのサポーターに限ったことではありません。

先日、中体連の地区大会を見る機会がありました。大人のスポーツを通して子どもたちと接することは、単に技術だけでなく、他者への尊敬や感謝の気持ち、温かい心の交流を伝える絶好のチャンスでもあります。世界に誇れる日本人をつくるのは、子どもたちの周りで関わってくれている多くの「有徳の人」たちではないでしょうか。

【教育政策課】

学校でのアウトリーチも人気! 先生方、ぜひご覧ください。

〈菊川市制10周年記念〉グランシップ出前公演
9/28日 「人形浄瑠璃 文楽」

昼の部 13:30～/夜の部 18:30～
会場/菊川文化会館アエル 大ホール
全席指定 / 一般3,600円 昼夜通し券6,480円 学生1,000円 中高生観覧プラン800円

ユネスコ無形文化遺産に指定され、日本が世界に誇る「人形浄瑠璃 文楽」。昼の部では、文楽の代名詞といえる近松門左衛門の代表作を、夜の部は菅原道真の伝記を題材にした浄瑠璃三大傑作の一つを上演。大夫・三味線・人形遣いの三位一体の技で繰り広げられる豊かな表現や浄瑠璃の感動を、ぜひ生の舞台上で感じてください。

昼の部 「曽根崎心中～生玉社前段 天満屋の段～天神楽の段」「義経千本桜～道行初音旅」
夜の部 「菅原伝授手習鑑～寺入りの段～寺子屋の段」「釣女」

【チケットのお申込み・お問い合わせ】グランシップチケットセンター/TEL.054-289-9000 菊川文化会館アエル/TEL.0537-37-3232
主催(公財)静岡県文化財団、菊川文化会館アエル、静岡県、(公財)文楽協会